

別記  
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和8年3月16日

コミュニティ名 中丹社会科授業ラボ  
代表者所属名 舞鶴市立白糸中学校  
代表者職・氏名 教諭・三上 駿

京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

中丹社会科授業ラボ

2 研究テーマ

未来を創る社会科教育  
～よりよい社会を実現する資質・能力を育む社会科授業～

3 研究の目的

市域を超えて、若手社会科教員で学び合い、新たな知見や解決策を探り、各校での授業実践に活かす。また、実践を通して得られた知見や経験、成果を交流・発信し、中丹地域における社会科の授業力の向上へと繋げる。

4 研究内容及び期待される研究成果

よりよい社会を実現する資質・能力を育む社会科の授業づくりについて研究し、それぞれの学校、市の中教研社会科研究部の活動等で研究成果を発揮し、授業研究の活性化、学力向上へと繋げていく。

5 研究成果の波及方法

- ・授業研究会の実施（11月）
- ・成果報告会での発表（2月）
- ・研究授業および事後研究会で得た知見を各市の中教研で交流する。

## 6 研究（活動）実績\*

年月	研究（活動）内容（具体的に記載）	活動場所
令和7年10月10日	第1回研修会 研究テーマ、活動計画の確認	福知山市立桃映中学校
令和7年11月14日	第58回全国中学校社会科教育研究大会 大阪大会への参加 公開授業・研究発表の参観	サンスクエア堺 興国高等学校 天王寺中学校
令和7年11月14日	令和7年度京都府中学校教育研究会 社会科教育研究大会への参加 公開授業・研究発表の参観	長岡京市立長岡第四中学校
令和7年1月23日	第2回研修会 研究大会参加者からの報告 授業研究会に向けた研修	西駅交流センター
令和8年2月3日	授業研究会 授業者：福知山市立桃映中学校 柴田結衣子教諭 「自走する授業」の実践	福知山市立桃映中学校

## 7 予算執行状況

- (1) 旅費は、旅費執行状況報告書に記載のとおり
- (2) 図書については、受領書のとおり

## 8 他校へ勧めたい実践又は他校へ呼びかけたい共同研究（できるだけ具体的に）

テーマ	よりよい社会を実現する資質・能力を育む社会科授業
育てたい資質能力	「持続可能な社会の担い手」を育む。 そのための方策の一つとして、社会科として自由進度学習にどのように取り組んでいくのかを考察する。
実践又は研究の具体的内容	○自由進度学習を社会科でどのように実践できるか  今年度は、本コミュニティのメンバーである、福知山市立桃映中学校 柴田結衣子教諭が実践されている「自走する授業」を参観させていただいた。 「自走する授業」は、①インプットタイム、②自走タイム、③振り返り、④まとめという構成になっている。 ①のインプットタイムでは、単元のゴールに向かうために必要な語句や用語をプリントで取り組む。

②の自走タイムでは、インプットタイムで学んだ内容や配布資料を基に、本日の学習課題に取り組む。この時間の学習形態は3～4人のグループ、ペア学習、個別学習の中から生徒自身が選択する。

低学力層の生徒も、協働学習や教師の支援を行う中で、問いの答えや問い自体の作成ができたという経験が、授業への参加意欲やテストの点数の相関性にも見られた。

「自走する授業」は、①インプットタイム、②自走タイム、③振り返り、④まとめという構成になっている。

①のインプットタイムでは、単元のゴールに向かうために必要な語句や用語をプリントで取り組む。

②の自走タイムでは、インプットタイムで

自由進度学習の目的の一つとして、「学び方を学ぶ」というものがある。しかし、私たち社会科の教員としては、社会科を学ぶ魅力。そして、社会的な見方・考え方や概念獲得のための教師からの働きかけも必要だと感じている。

来年度の活動の一つとして、社会科における自由進度学習の形態やあり方、そして生徒の変容等について、実践されている教員の方々との交流を深め、今後の実践に活かしていきたい。

※ 紙面が不足する場合は、適宜行を足してください。